

平成23年度（2011年度）事業計画

第1. 方針

航行の安全及び海洋環境の保全に寄与するため、アジア太平洋地域におけるポートステートコントロール（PSC）の地域協力に関する合意（東京MOU）に基づく事務局としての事業等を的確に行い、サブスタンダード船の排除を促進する。

第2. 事業計画

① 「東京MOU」に基づく事務局としての事業

イ、委員会の準備、文書の回章及び委員会の開催

本年4月に韓国・釜山において開催される予定の第21回PSC委員会及び第4回技術作業部会に向け、資料の作成等準備作業を的確に行い、円滑な会議運営を図る。また、来年4月にチリにおいて開催される予定の第22回PSC委員会等に向け、準備作業を進める。さらに、特定の課題を検討するために設置したインターネット会議の管理/運営を行う。

ロ、IMO及び他MOUとの調整

IMO及びパリMOUの委員会、事務局会議等に参加し情報交換を行うとともに、その他のMOUとも情報交換に努める。

ハ、情報収集及び提供の充実

PSC年次報告を作成、公表するとともに、一般広報用ホームページを通じた情報提供を充実する。

また、加盟国のみがアクセスできる部内ページを通じた情報提供についても充実を図り、情報の共有化を推進する。

さらに、域内PSC情報システム（APCIS）の充実を図るとともに、IMOが運営する情報システムGISISとの連携について検討を進める。

ニ、域内でのPSCの円滑な実施

PSCマニュアルを条約改正等に対応し、逐次改訂する。また、PSC職員が留意すべき事項等を周知するための文書（Note of Attention）を適宜発行する。

② アジア・パシフィック地域におけるP S C活動を支援する事業

イ、セミナーの開催

P S C検査官の技術向上のため、セミナーを企画し、実施する。本年度は、7月にシンガポールにおいてセミナーを開催する。20カ国・地域から30名程度の参加を予定する。

ロ、研修の実施

P S C検査官の質の向上を図るため、下記の研修を企画し、実施する。本年度から、従来実施していた基礎及び中級研修コースに代えて下記コースを実施する。

(イ) 一般研修コース (General Training Course)

初級や再教育が必要なP S C検査官を対象に、座学及び船上訓練で構成する4週間の研修を日本で実施する。本コースには、I M Oの資金負担による他M O Uからの研修生も受け入れる。研修生は20名程度を予定する。

(ロ) 専門研修コース (Specialized Training Course)

専門的知識を深めるため、特定テーマに集中した研修を企画し、実施する。年2回(研修生15名/回程度)を予定し、開催地は日本のみならず各国から募集する。

ハ、検査官の交流

域内P S Cの調和を促進するため、主にP S C先進国間での検査官の交流を企画・実施する。年間最大8名を予定する。

ニ、個別国への支援

途上国からの要請を踏まえ、各国の実情に対応した支援を企画し、実施する。5カ国程度への支援を予定する。

③ その他

イ、隣接M O Uへの支援事業の実施

日本財団の助成金により、東京M O Uに隣接するインド洋M O Uへの専門家派遣等を行う。本年度は、南アフリカでの研修を予定している。

ロ、公益法人改革への対応

公益法人改革に関する法令を踏まえ、改革に対応するための作業を進める。